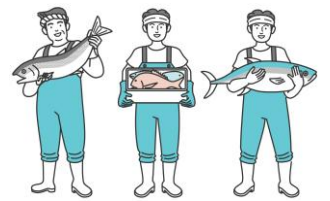


高浜町 マリンビジョンニュース 第1号

2025年(令和7年)9月1日(月曜日)

編集・発行：高浜町産業振興課
〒919-2225 高浜町宮崎第86号23番地2
電話：0770-72-7705 FAX:0770-72-4000
メールアドレス：machi@town.takahama.lg.jp

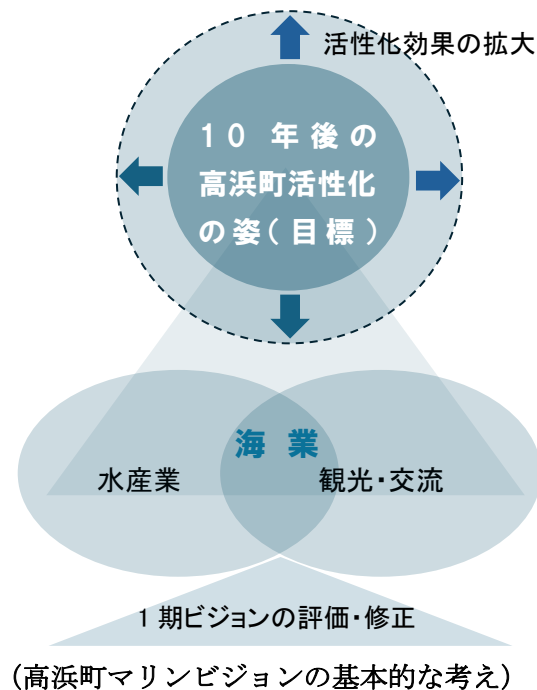


TAKAHAMA TAWN MARINE VISION REPORT-No1

高浜町マリンビジョンの検討がスタートしました

■高浜町マリンビジョンとは

- 高浜町では、平成25(2013)年に高浜水産業振興ビジョンを策定、その後の高浜町水産業及び地域振興施策の指針となりました。
- しかし、12年後の今、できたことと、できなかったことが見えてきました。また、高浜町の水産業や地域振興をとりまく状況が大きく変わってきています。
- そこで、令和7(2025)年を基準年とし、1次ビジョンの内容を再検討し、今後概ね10年後を目標として、“海業”を含めた水産業を核とした地域振興施策の指針となる「高浜町マリンビジョン」づくりを町内外の関係者の参加で進めていきます。



■第1回委員会が開催されました

去る令和7(2025)年7月9日(水曜日)15時から、第1回高浜町マリンビジョン策定検討委員会が、高浜町役場の第3・4会議室で開催されました。

初回委員会にも関わらず、全員の思いが披露され、大変中身の濃い意見交換の場になりました。委員の顔ぶれは、次表にご紹介します。



(第1回委員会での意見交換の様子)

■委員会委員の顔ぶれ

高浜町マリンビジョン策定検討委員会には、福井県立大学海洋生物資源学部先端増養殖科学科の渡慶次力先生を学識経験者としてお招きするとともに、町内からは、桜木組合長をはじめとした若狭高浜漁協関係者、町内の観光関係者、流通・小売り関係者のみなさんの他、若手代表としてIターン漁業後継者の藤本さんと、高浜町出身で福井県立大学4年生の辻村さんというフレッシュなメンバーにも参加していただきました。

また、地元行政を代表して吉田町産業振興課長が委員参加するとともにオブザーバーとして福井県(水産課及び嶺南振興局水産漁港課)から6名のみなさまにも参加いただきました。

そして、委員の全会一致により、渡慶次力先生が委員長に選出されました。なお、詳しい委員会の委員名簿は、以下に示しています。



(渡慶次委員長挨拶)

(高浜町マリンビジョン策定検討委員会 委員名簿)

区分	氏名	所属・役職	委員長
学識経験者	渡慶次 力	福井県立大学海洋生物資源学部先端増養殖科学科准教授(博士)	◎
漁業関係者	櫻木 忍	若狭高浜漁業協同組合 代表理事組合長	
	山本 博史	若狭高浜漁業協同組合 代表理事副組合長	
	寺岡 雅夫	若狭高浜漁業協同組合 代表理事副組合長	
	大枝 正佳	魚青連会長(若狭高浜漁業協同組合)	
	濱村 由有子	若狭高浜漁業協同組合女性部会長	
	大河内 恵美子	若狭高浜漁業協同組合職員	
観光関係者	武村 享導	若狭高浜観光協会 事務局長	
	野村 由紀子	若狭高浜観光協会 職員	
	村宮 健人	鯛むらみや/旅館むらみや 取締役	
	今井 悠介	(有)いまい/ふぐ料理五作荘	
流通関係者	名里 裕介	株式会社まちから 代表取締役	
	鯉本 洋一郎	高浜町魚商組合会長	
	高田 明	サニーマート 代表取締役/株式会社うみから 取締役	
若手代表	Iターン者 藤本 雅広	高濱明日研究所/漁協自営定置乗組員/リアス・デザイン・ラボ 代表	
	学生 辻村 咲里	福井県立大学4年生(高浜町出身)	
高浜町	吉田 義孝	高浜町産業振興課長	
オブザーバー	銭井 泰紀	福井県嶺南振興局水産漁港課長	
	入江 孝郎	福井県嶺南振興局水産漁港課 主任漁港担当	
	若山 賀将	福井県嶺南振興局水産漁港課 主任/普及員	
	内田 康太	福井県嶺南振興局水産漁港課 主事/漁港担当	
	甲 弘志	福井県水産課 漁港漁村G 主任	
	梅津 寛之	福井県水産課 流通・消費拡大G 主任	

第1回委員会ではこんなことが話されました

■話題提供

意見交換に先立ち、事務局より以下の話題提供がありました。

- ①高浜マリンビジョン策定の目的
- ②年間スケジュールと委員会の役割
- ③第1期ビジョン(平成25年策定)の概要
- ④第1期ビジョン策定後の状況の変化(できたこと、できなかったこと)
- ⑤関係者アンケート(1次集計)結果の紹介

■主な意見

第1回の委員会ですでに主なテーマ毎の意見を以下に要約します。

共通事項

- ・ビジョンは今後10年の**行政施策のロードマップ**
- ・1期ビジョンを振り返り、**内浦地区等への効果・経済波及**が必要
- ・まちづくりを**全力で楽しみ、積極的に**発信していこう…他

漁業

- ・限られた漁獲物の**単価の向上と所得拡大**
- ・Iターン等の**若者を受け入れる**体制ができてきた
- ・漁港の一部漁業以外の活用(海業等)による**漁業所得拡大**…他

流通・加工

- ・魚の価格が上がるような**流通・加工体制づくり**
- ・**地産地消**(送り+町民・観光客に地場の魚を供給)
- ・生産者・流通・消費者(町民・観光客)三者 **winwinの関係づくり**…他

人口・就業者

- ・UIターンと**関係人口**
- ・**漁業UIターン者を受け入れる**空気や環境ができてきた
- ・いろいろな立場の人が集まり、**話せる場**…他

観光・海業

- ・既存の観光コンテンツ(特に海関係)は多く、**どう活用するか**
- ・**春と秋が弱い**→周年観光へ脱皮(※インバウンド、子供連れ等)
- ・**空き家の増加**(特に内浦地区)とその別荘化の是非…他

■今後のスケジュール

今回開催した第1回の委員会を含め、令和8年3月の間に合計6回の委員会を実施する予定です。委員会での話し合いと、町民のみなさんからのご意見をいただき、今後10年間の高浜町の水産業と観光振興を通じた地域振興の指針となる高浜町マリンビジョンを策定していきます。

第1回 高浜町マリビジョン検討委員会が出た主な意見

令和7年7月9日に開催された「第1回高浜町マリビジョン検討委員会」で出された主な意見をまとめました。漁業・水産業と観光振興を連携した将来の高浜町の振興に向けて、活発に意見交換が行われました。
意見のポイント！

